

本機の使い方

本機ご購入後初めて使用するとき、および電池交換後には、以下の手順で操作を行なってください。
※本項目と共に「電波時計について」を合わせてお読みください。

1 電池を入れます(「■電池交換のしかた」参照)

本機背面の電池プタを開き、⊕ ⊖の向きに注意して、電池を正しく入れます。

2 受信する電波を選びます(「●電波の受信範囲の目安」参照)

受信電波切替スイッチをスライドさせて、受信する電波を選びます。
※本機をお使いになる場所に合わせて選んでください。
・40kHz … 福島県田村郡の「おおたかどや山標準電波送信所」からの電波(40kHz)を受信します。
・60kHz … 佐賀県と福岡県の境の「はがね山標準電波送信所」からの電波(60kHz)を受信します。

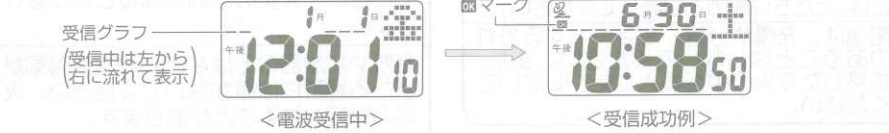
3 リセットボタンを押します(リセット操作)

本機背面のリセットボタンを押します。
→時刻表示が「午後 12 : 00」となります。
※電池交換を行なったあとは、必ずリセットボタンを押してください。
※リセット操作が終わったら電池プタを閉じます。

4 本機を使用したい場所に置きます

「午後 12 : 01」になると、自動的に電波受信を開始して時刻修正を行ないますので、窓際などできるだけ電波受信しやすいところに置いてください。
※受信中は受信グラフが左から右に流れて表示されます。
※受信成功まで約9 ~ 14分かかります。
※受信中はボタン操作を行なわないでください。

➡ **受信成功**
⌚ が点灯して数字がくるくる回り、「月」「日」「曜日」「時」「分」「秒」の順番で正しい時刻を表示します。時刻表示完了後、約3秒間 ⌚ マークが点滅します。
※受信成功後、テレビや電話サービス等の時刻と本機の表示する時刻を照合してください。
※場合により「時」「分」「秒」のみ正しい時刻を表示することがありますが、その後受信成功すれば、「月」「日」「曜日」も正しく表示されます。

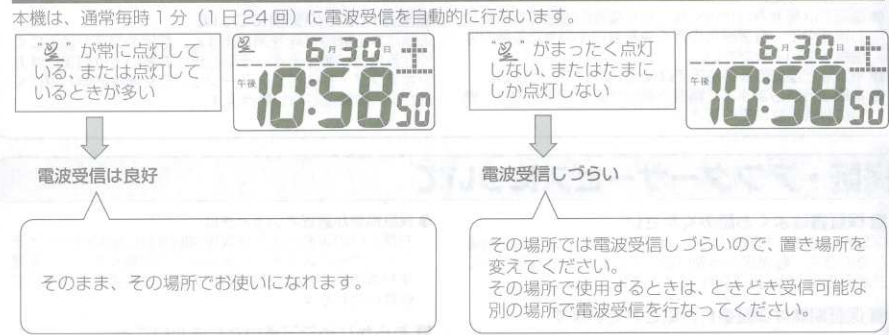


➡ **受信できない** … 時刻修正は行ないません。
約14分後に受信は止まります。
※このときは、本体の向きや置き場所を変えてWAVEボタンを押すか、セットボタンで時刻を合わせてからWAVEボタンを押して、もう一度受信開始させてください(「時刻の合わせ方」参照)。

※WAVEボタンを押さなくても「午後 12 : 31」になると、再び自動受信を開始します。以後、受信成功するまで30分毎に自動受信を行ないます(最大36時間)。
● WAVEボタンを押すと確認音が鳴り、電波受信を開始します。… 手動受信
● 置き場所を変えても受信できない場合は、受信電波(周波数)を切り替えてから、もう一度受信開始させてください。
※一般的に送信所からの距離が近い方の電波が受信しやすいと考えられますが、電波環境や使用場所によっては、送信所からの距離が遠い方の電波が受信しやすい場合があります。

受信できない場合でも、翌日に電波受信成功することもありますので、しばらくそのままにしておいてください。

5 1 ~ 2 週間電波受信の様子を見ます



時刻の合わせ方

電波受信により、時刻修正できないときに以下の操作を行なってください。
以下の操作で時刻を修正すると、修正後24時間は自動電波受信は行ないませんので、ご注意ください。



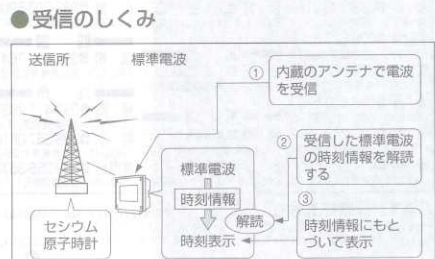
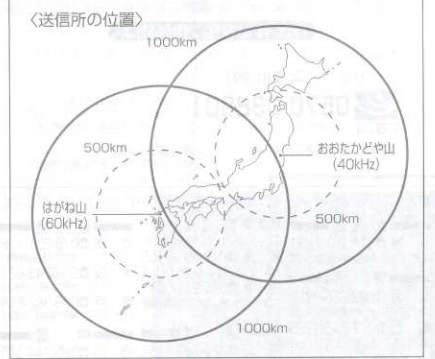
電波時計について

●電波時計とは
正確な時刻情報[日本標準時]をのせた長波標準電波(JJY)を受信することにより、正しい時刻を表示する時計です。

日本標準時: 日本の時刻のもとになるもので、テレビの時報などに利用されています。
この標準時は「セシウムビーム型原子周波数標準器」等により制御されています。

●標準電波
標準電波は独立行政法人通信総合研究所(CRL)が運用しており、福島県田村郡のおおたかどや山標準電波送信所(40kHz)および佐賀県と福岡県の境のはがね山標準電波送信所(60kHz)から送信されています。この標準電波はほぼ24時間継続して送信されていますが、保守作業や雷対策等で一時送信中断されることもあります。

●電波の受信範囲の目安
条件の良いときは、送信所からおおよそ1000km離れた場所でも受信することができます。
※ただし、約500kmを越えると電波が弱くなるので、受信しにくくなる場合があります。
また、受信範囲内であっても、季節や天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響などによって、受信できないことがあります。

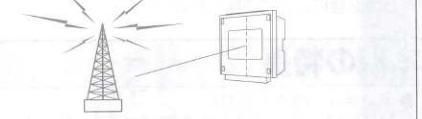


●電波受信について
本機は、通常毎時1分に電波受信を自動的に行ないます(条件により毎時1分と31分に行ないます)。
※1回の受信は約4 ~ 14分間(リセット直後は約9 ~ 14分間)です。
※受信に成功すると、数字がくるくる回り、「月」⇒「日」⇒「曜日」⇒「時」⇒「分」⇒「秒」の順番で正しい時刻を表示します。時刻表示完了後約3秒間⌚マークが点滅します。
受信成功しますと、⌚マークが点灯継続します。
⌚マークは電波受信が成功しているかどうかの目安になります。
ただし、受信成功していても午前2時と午前3時になりますと一度消えます。その後受信成功すると、再び点灯継続します。

<正しく受信するために>

○電波受信できる場所に置いてください(「使用場所について」参照)。
○本機を電波送信所方向に向けると、受信しやすくなります(本機に内蔵されている受信アンテナと電波送信所が垂直方向になるように置くと、最も受信しやすくなります)。

最も受信しやすい置き方
(時刻表示部または背面を電波送信所に向かい合うように置く)



○受信中(受信グラフ表示中)にボタン操作をしないでください。なお、受信中にWAVEボタンを押すと、受信を中断します。

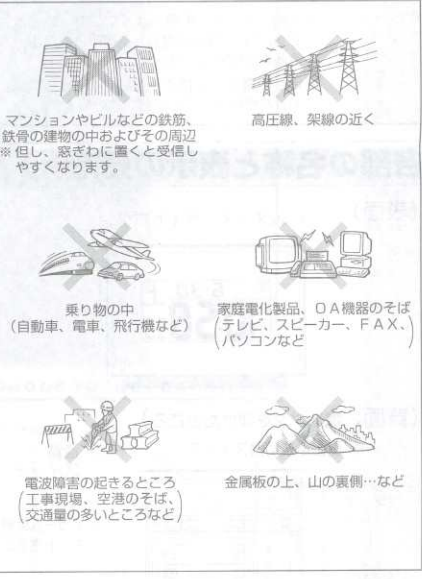
<ご注意>

○セットボタンを使って現在時刻を修正すると、以後24時間自動受信は行ないません。ただし、この間にWAVEボタンを押して手動受信を行なうと、その時点で解除されます。
○アラームONでアラーム時刻を設定している時刻台での自動受信は行ないません(例: アラーム時刻=午前7時15分の時、午前7時1分の自動受信は行ないません)。
○電波障害により、誤った信号を受信することがあります。
○電波受信を行なわない間は、「製品仕様」記載の精度で計時します。

●使用場所について

本機は、テレビやラジオなどと同様に、電波を受信するものです。本機を使用するときは、「電波を受けやすい」部屋の窓際などに置くようにしてください。

以下のような場所では、電波受信しにくくなりますので、このような場所は避けて本機をお使いください。



アラームの使い方

あらかじめ設定した時刻になると、アラーム音が鳴り、同時にライトが点滅します。
なお、アラームスイッチの位置により、止めても繰り返し鳴るスヌーズアラームとして使うことができます。

●アラーム時刻の合わせ方
アラーム時刻セットボタンを使って、アラーム時刻を合わせることができます。

アラームスイッチ	鳴り方
SNZ ()	アラームセット時刻になるとアラーム音が1分間鳴り、5分おきに7回報音を繰り返します。 なお、スヌーズ/ライトボタンを押して音を止めても、再び鳴りだすスヌーズアラームです。 ※ () マークが点滅しているときは、アラーム音が再び鳴ります(スヌーズアラーム機能中)。
ON ()	アラームセット時刻になるとアラーム音が1分間鳴ります。
OFF ()	アラームセット時刻になってもアラーム音は鳴りません。

※アラーム報音と同時にライトが点滅します。
※アラーム音は1分間5段階でだんだん変化します。

●鳴っているアラーム音を止めるには
● 鳴っているアラーム音を止めるには、スヌーズ/ライトボタンを押します(スヌーズアラームのときは再び鳴ります)。
● スヌーズアラーム機能を解除するには、アラームスイッチを「OFF」にします。

●アラーム音量の調整
本機背面の音量スイッチで、アラームの音量を大(MAX)、中(MID)、小(MIN)の3段階で調整できます。